



CORPORATE REPORT 2023

2023年12月期
第1四半期決算報告

2023年1月1日



2023年3月31日

GMO INTERNET GROUP

証券コード：9449

株主の皆様へ

岩盤収益基盤× 新規セキュリティ領域の強化で 新たな成長段階へ

代表取締役グループ代表
会長 兼 社長執行役員・CEO

熊谷 正寿



インターネットインフラ事業がグループの成長を牽引

当第1四半期の連結業績は、インフラ事業が、20%を超える売上成長を遂げ、広告・メディア事業および金融事業も一時的な費用が先行したものの、事業モメンタム自体は堅調に推移しました。一方、暗号資産事業では市況の低迷を受け損失を計上し、グループ全体としては増収減益となりました。

インフラ事業は、引き続き好調な決済事業と前年にグループジョインしたGMOサイバーセキュリティ by イエラ工が繁忙期の需要を取り込んだことで、四半期黒字を達成するなど、業績を牽引しました。広告・メディア事業では自社商材・自社メディアの運用が引き続き好調だったことで増収となりましたが、一時的なコストが先行したことを受け、減益となりました。金融事業は、店頭FX・CFDともに好調に推移し、過去最高水準の利益がみえていましたが、タイ証券での貸倒引当金の追加計上があり、増益幅は僅かとなりました。暗号資産事業は、市場全体の取引が回復しない中、広告費の見直しなど内部的な改善を継続しています。

また、当社グループは、AIを積極的に経営へ取り入れてまいります。最新のAI技術に対応できるようノウハウを培い、サービスの利便性の向上を図ってまいります。今後も当社グループ事業のさらなる発展にご期待ください。

連結業績ダイジェスト (2023年1月1日▶2023年3月31日)

▼第1四半期決算のポイント

当第1四半期	
売上高	営業利益
 65,593 百万円	 10,990 百万円
(前年同期比 17.0%増)	(前年同期比 1.2%減)

▼セグメント別の概況 (単位百万円、カッコ内は前年同四半期比増減率)

インターネットインフラ事業	
売上高 42,161 (21.3%増)	営業利益 6,994 (11.3%増)

当四半期のポイント

- 全商材が増収し、四半期売上高・利益の過去最高を更新
- 年度末需要を受けたサイバーセキュリティ事業が大きく貢献

インターネット広告・メディア事業	
売上高 8,904 (12.8%増)	営業利益 668 (28.0%減)

当四半期のポイント

- 広告需要の増加により取引高拡大、自社メディアも好調
- 外注費の増加や広告配信などの一時費用が先行し、減益

インターネット金融事業	
売上高 12,792 (18.5%増)	営業利益 3,762 (3.1%増)

当四半期のポイント

- 店頭FXは収益性の改善が進みCFDも好調
- タイ証券事業に係る貸倒引当金繰入額約15億円を計上

暗号資産事業	
売上高 1,202 (41.7%減)	営業利益 △338 (-)

当四半期のポイント

- マーケット環境は引き続き低調
- 交換事業の口座数は、内部施策の継続もあり堅調に推移

クローズアップサマリー

▼株主還元

四半期配当：期初方針に基づき12.2円の配当

当社では、配当性向33%を目途に四半期配当を実施しております。業績予想を非開示とする金融事業を含むため、本年度も連結業績予想は開示しておらず、同様に配当予想額も開示しておりません。配当額については四半期決算ごとに開示を行う予定です。

(単位：円)	1Q	2Q	3Q	4Q	配当総額
2023年	12.2	—	—	—	12.2
2022年	19.6	28.0	00.0	00.0	47.6

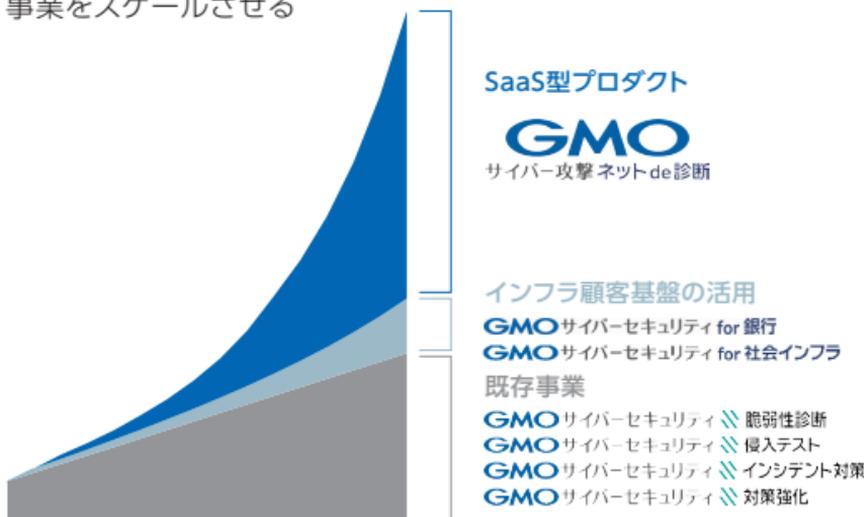
▼サイバーセキュリティ事業

SaaS型プロダクトがサイバーセキュリティを拡大

日本最強のホワイトハッカー集団としてサイバーセキュリティ事業を担うGMOサイバーセキュリティ byイェラエは、SaaS型プロダクトの新サービス「GMOサイバー攻撃ネットde診断」の提供を2023年3月から開始しました。脆弱性診断、侵入テスト、インシデント対策などの既存事業と、銀行や社会インフラなどを対象とする業界業種特化型サービスの堅調な伸びに加え、今後はSaaS型プロダクトによるサービス提供が成長加速のドライバーとなり、サイバーセキュリティ事業を中長期で拡大していきます。

■サイバーセキュリティ事業 [中長期成長イメージ]

インフラ顧客基盤活用、SaaS型プロダクト投入により事業をスケールさせる



株主総会レポート



2023年3月24日(金)、インターネットを通じて株主の皆様にご出席賜り、ご質問・動議の提出および議決権行使をいただく「バーチャルオンリー株主総会」に

より、当社2022年12月期定時株主総会を開催しました。これに伴い、株主総会資料(株主総会参考書類、事業報告、監査報告、計算書類、連結計算書類)の提供は、原則としてウェブサイト上の公開のみとさせていただきます。

今回は、定款の一部変更、取締役および監査等委員の選任が議案に挙げられました。株主の皆様のご理解とご協力により、予定通り報告と質疑・採決を行い、全議案の可決をもって終了



しました。ここにあらためて感謝申し上げます。株主総会のあり方については、株主の皆様からのご意見を踏まえ、さらに改善を重ねてまいります。

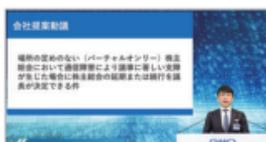


株主総会に関する
情報については、
こちらからご確認ください。



<https://ir.gmo.jp/stock/shareholder/>

ライブ配信の録画は、
こちらから確認
いただけます。



<https://www.youtube.com/watch?v=Z1U2OhSO3Ik>

定時株主総会開催のご報告

2023年3月24日(金)、バーチャルオンリー形式にて、
2022年12月期定時株主総会を開催いたしました。

- | | |
|-------|-------------------------------|
| 第1号議案 | 定款一部変更の件 |
| 第2号議案 | 取締役(監査等委員であるものを除く。)
5名選任の件 |
| 第3号議案 | 監査等委員である取締役1名選任の件 |

この結果、当期の役員構成は以下のとおりとなりました。

代表取締役グループ代表 会長 兼 社長執行役員・CEO	熊谷 正寿
--------------------------------	-------

取締役 グループ副社長執行役員・CFO(公認会計士) グループ代表補佐	安田 昌史
---	-------

取締役 グループ副社長執行役員・COO グループ代表補佐	西山 裕之
------------------------------------	-------

取締役 グループ副社長執行役員	相浦 一成
--------------------	-------

取締役 グループ副社長執行役員	伊藤 正
--------------------	------

取締役(監査等委員)	松井 秀行
------------	-------

独立社外取締役(監査等委員)	小倉 啓吾
----------------	-------

独立社外取締役(監査等委員)	郡司掛 孝
----------------	-------

独立社外取締役(監査等委員)	増田 要
----------------	------

株主さま向けインフォメーション

お問い合わせ先

- 株主優待はこちら(GMOインターネットグループ株式会社 株主優待事務局)

専用ホームページ	https://yutai.gmo.jp/
----------	---

お問い合わせ先	03-6633-4355
---------	--------------

(受付時間: 土日祝祭日及び会社休業日を除く平日10:00~18:00)

- 株式事務手続きはこちら(三井住友信託銀行株式会社 証券代行部)

0120-782-031(フリーダイヤル)

(受付時間: 土日祝祭日等を除く平日9:00~17:00)